



議員 戸田 市文化会館の大規模改修時期は。

市民生活部長 平成31年10月ごろから33年1月までを工事期間として見込んでいる。

議員 市民からの意見や要望は多い。エスカレーター設置、バリアフリー推進、600人くらいの中ホールが欲

## 大規模改修時に 市民要望の反映を

「誰もが利用しやすい環境を整える」

たけうち まさあき  
竹内 正明 議員

戸田市文化会館

戸田市文化会館



しいという意見や、5階多目的ルームの使い勝手に関する件も伺っている。改修時に反映するよう努力を。また、普段から協力する団体等から意見を聞く場を増やし、市民の文化芸術活動支援に全力を。

市民生活部長 大規模改修を機に時代に合った誰もが利用しやすい環境を整え、さらなる文化芸術の拠点となるよう進めていきたい。

### 交通安全対策は

議員 平成28年12月議会で「地域の危険箇所への要望が、その後どうなったか」進捗確認の重要性を質問した。どう改善したか。

教育部長 質問を受け、各学校から受けた危険箇所は「進捗管理表」を作成。警察署等に進捗の確認をしている。

議員 同質問で要望した戸田第一小学校通学路の「上戸田3丁目」交差点への歩行者信号設置も実現することができた。子どもたちや保護者の声を聞くと効果は大きい。「第一小前交差点（中央通り側）」、「戸田中通りの「前谷橋交差点」南町11北西交差点」等の危険箇所にも設置推進を。

### 一般質問

## 行政改革

# 総合窓口・ワンストップサービスの導入は

「窓口間の連携向上に取り組む」

三輪 なお子 議員

議員 本庁舎2階ロビーの階段撤去をする工

事に当たり、スペースの広がりとその有効利用について①分かりやすい案内看板・誘導サ

インの導入は②待合室ロビーの改善について。

総務部長 ①誘導サイン等のデザインや配置など専門業者のノウハウを生かしながら検討している②待合ベンチの増加、通路や誘導サイン、記載台

や情報発信スペースの効果的な配置、ユニバーサルデザインに配慮した備品の設置等、障害のある方や高齢者、また、お子さん連れの方に配慮した待合スペースとなるよう進める。

議員 一つの



ワンストップサービス窓口  
(出典：福岡県朝倉市役所)

窓口業務を集約する、総合窓口・ワンストップサービスを導入しては。

総務部長 総合窓口ではなく、誘導サインの改善や、ICTの活用による窓口間の連携向上に取り組む。

### 介護支援は

議員 地域包括ケアシステムについて、広く市民に周知する必要があるのではないか。

福祉部長 生活支援コーディネーターと共に、地域での支え合い、助け合いについて周知し、理解してもらえよう啓発を行っていく。

議員 介護認定調査について、土日の調査を希望する人への対応は。

福祉部長 原則平日だが、やむを得ず平日以外に調査を行う場合もある。昨年度105件。

## 自転車保険制度

### 戸田市独自の 制度の創設を

「近隣市等の状況も参考に研究する」

石川 清明 議員  
いしかわ きよあき

考えと対応を伺う。



議員 戸田市の自転車事故の現状と事故防止の対策は。

市民生活部長 市民事業者、自転車販売店等に対して、県条例の周知と自転車保険の加入促進に努めている。

市民生活部長 本年6月末現在、死傷者数は85人であり、前年同月と比較し54人の減となっている。事故防止の対策としては、市内小中学校PTAや運輸事業者などと実施している街頭活動、子ども自転車運転免許教室やスケアード・ストリート自転車交通安全教室の開催など、自転車事故の防止に取り組んでいる。

議員 埼玉県では自転車保険への加入が義務化されたが、戸田市の



▶自転車交通安全教室  
(スケアード・ストリート)

今後も義務化に伴う加入促進に努める。

議員 戸田市独自の自転車保険制度の創設を。

市民生活部長 ご自身の保険内容を再確認していただくこと、新規加入を検討している方へのご案内など情報発信を図り、自転車保険の加入促進に努める。本市の保険制度導入については、近隣市等の状況も参考に研究する。

#### その他の質問

Q 埼玉県では、市町村と連携して生涯現役カードを配布している。市の考えと対応を伺う。  
A 保険年金課の窓口で、当該カードとパンフレットを設置し対応。



## 市長親族団体が占有使用する実態への見解は

「スポセンは適正に運営されていると認識」

林 冬彦 議員  
はやし ふゆひこ

スポーツセンター

つぶやき  
どうして市長は誠実に答えられないのかな？



議員 6月議会の伊東議員の総括質問で、市長は「調査した結果、スポーツセンター（以下「スポセン」と略）は適正に運営されている」と回答したが、その

の「調査」詳細について伺う。

市長 スポセン業務は適正に運営されている。

議員 市長の親族が理事長を務めるNPO団体のスポーツクラブによるスポセンの一部占有使用、収益活動をやっている実態等についてどうか。

市長 スポセン業務は適正に運営されている。

議員 適正かどうかは聞いていない。事実がどうかを聞いている。事業報告書には事業収益を上げていると記されている。ところで、第2競技場の実態がスポセン条例第10条に規定する原状回復の義務に違反している現状への認識は。

市長 スポセン業務は適正に運営されている。

議員 今回の一般質問で、6月議会での市長

回答にあった「伊東議員の総括質問を受けての調査」が、実際は行われていなかったことが明らかになった。加えて、条例を守る最高責任者である市長が、スポセンについての条例違反の実態と、そこに市長の親族が関わっていることを見逃してはいけないことを指摘する。



◀戸田市スポーツセンター 第2競技場